




# 岩見沢市 土砂災害 避難経路図 (最上地区1)

## 土砂災害 とは

大雨や雪どけ水、地震などによって発生する「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」のことを土砂災害と言います。

がけ崩れ	土石流	地すべり
 <p>雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。突然起きるため、人家の近くで発生すると逃げ遅れる人が多く、大きな人的被害をもたらします。</p>	 <p>山や川の石や土砂が大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象です。流れの速さは規模にもよりますが、時速20km~40kmに達し、破壊力が大きく一瞬のうちに人家や畑などを破壊させてしまいます。</p>	 <p>雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象です。一度に広範囲で発生するため、深刻な被害を及ぼします。また、いったん動き出すと、完全に停止させることは非常に困難です。</p>
<p><b>がけ崩れの兆候</b></p> <p>小石がバラバラ落ちてくる。</p> <p>がけに亀裂がはいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●がけから水がわき出る。</li> <li>●地下水やわき水が止まる。</li> <li>●がけから木の根が切れるなどの音がする。</li> </ul>	<p><b>土石流の兆候</b></p> <p>山鳴りがする。</p> <p>急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●雨が降り続いているのに川の水位が下がる。</li> <li>●立木がさげる音や石がぶつかり合う音が聞こえる。</li> </ul>	<p><b>地すべりの兆候</b></p> <p>がけや斜面から水が噴き出す。</p> <p>地面がひび割れたり陥没する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●井戸や沢の水が濁る。</li> <li>●家や擁壁に亀裂が入る。</li> <li>●樹木や電柱が傾く。</li> </ul>

※岩盤が露出している箇所の緑化は、落石等による災害が発生するおそれがありますので、区域の有無に関わらず注意してください。

## 土砂災害警戒情報 とは

大雨による土砂災害発生危険性が高まったときに、北海道と気象庁が共同で発表する警戒を呼びかける情報です。この情報は、テレビやラジオで即時に放送され、インターネットでも情報を見ることができます。

### 土砂災害警戒情報が発表されたら

- 早めの避難を心がけましょう。
- 土砂災害の発生する恐れのある危険な箇所には近づかない。
- 広報者等の呼びかけに注意しましょう。

### 土砂災害警戒情報の発表基準

- 気象台の降雨予測が警戒基準に達すると判断された場合、土砂災害警戒情報を市町村単位で発表。

## 避難情報等の伝達方法

河川の氾濫や土砂災害の発生などが見込まれる場合は避難勧告等を緊急告知FMラジオや岩見沢市メールサービスなどでお知らせします。

- 避難準備・高齢者避難開始 → 高齢者、障害のある方は避難開始
- 避難勧告 → 速やかに避難場所へ避難又は屋内等の安全な場所に避難
- 避難指示（緊急） → 緊急に避難場所へ避難又は屋内等の安全な場所に避難

## 土砂災害警戒区域 とは

黄色で囲まれた範囲（土砂災害警戒区域）

土砂災害が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

赤色で囲まれた範囲（土砂災害特別警戒区域）

土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域

※土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、警戒避難が必要になる場合がありますので、気象情報や土砂災害警戒情報に注意してください。  
 ※土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面、溪流、避難場所などをよく確認しましょう。

## 情報伝達手段

- 緊急告知FMラジオ放送
- 緊急速報メール/エリアメール
- 市メールサービス（登録制）
- 町会、自治会へのFAX送信
- 市ホームページ、ツイッター、フェイスブック
- ヤフー防災速報（登録制）
- テレビやラジオのニュース速報など

【凡例】

-  土砂災害警戒区域
-  土砂災害特別警戒区域
-  避難所
-  避難所（被災するおそれあり）
-  避難経路
-  避難経路上の危険箇所

避難所：栗沢B&G海洋センター（この先 約1.4km）



急傾斜崩壊危険箇所①  
II-0-255-255  
栗沢最上1

避難所：栗沢B&G海洋センター（この先 約550m）